



自好協
主学力

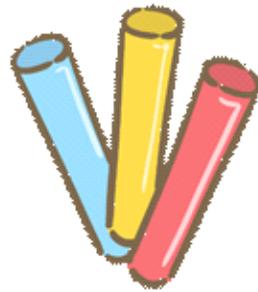
松ヶ枝

瀬戸内町立古仁屋中学校だより No.6
令和2年9月23日 発行

最高の舞台へ

秋涼を感じる好天に恵まれ、第73回体育大会を開催しました。今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、様々な活動が中止や制限され我慢を強いられることが多い中、本大会も規模縮小を余儀なくされました。しかし、大会スローガン「一発逆転～すべての困難をはねのけて最高の舞台へ」プラス思考で前向きな考えで、練習から主体的に取り組み、選手・役員・応援が一体となった素晴らしい大会ができました。

校長 竹ノ山 しげただ 誠忠



競技の部で優勝した青組、応援の部で優勝した赤組、おめでとうございます。両団とも、練習の成果を存分に発揮して、学級や学年、団のまとまりを見せてくれました。徒競走や選手種目、リレーは、真剣勝負で勝敗がついても転んでも最後まで全力を尽くし、ストグレ魂を発揮しました。リズムに乗ったダンスは、見ている人にも楽しい雰囲気が伝わり、心が弾みました。伝統の相撲体操は、力強さと迫力が一年一年増し、たくましく成長した姿が見えました。応援団は、エール交換・校歌・応援合戦で盛り上げ、また短期間の練習ながら完成度の高い演武を仕上げ、無限の力や可能性を感じました。

自分たちの手で大会を創り上げることを通して得た仲間との絆や自分の成長は、これからの糧として生活に活かしてほしいと思います。皆さんが健闘している姿は、保護者や地域の方々にとっても勇気と希望を与えるものになりました。感謝したいと思います。皆さんの姿に重ねていた池江璃花子さんのメッセージです。

TOKYO2020。今日、ここから始まる1年を単なる1年の延期ではなく、「プラスワン」と考える。それはとても、未来志向で前向きな考え方だと思いました。もちろん、世の中がこんな大変な時期に、スポーツの話をする事自体、否定的な声があることもよく分かります。ただ、一方で思うのは、逆境からはい上がっていくときには、どうしても希望の力が必要だということです。希望が遠くに輝いているからこそ、どんなにつらくても前を向いて頑張れる。私の場合、もう一度プールに戻りたい。その一心でつらい治療を乗り越えることができました。世界中のアスリートと、アスリートから勇気を

もらっている全ての人のために。1年後の今日、この場所で希望の炎が輝いてほしいと思います。

〈7/23 メッセージ一部抜粋 競泳選手 池江璃花子

保護者や地域の皆様には、子どもたちへ温かい応援をいただき、誠にありがとうございました。また、PTAにはグラウンド整備やテント設置、受付での検温等、多くのご協力をいただきました。丸福建設様には重機をお借りし、大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

PTA奉仕作業

8月23日(日)PTA奉仕作業が実施されました。見違えるように整備され、気持ちよく体育大会練習や体育大会を開催できました。(作業の様子) ありがとうございました。



2学期を迎えるにあたって

- ・夏休みは、筋トレや部活動、宿題を早めに済ませ、塾での勉強を頑張った。2学期も部活動と勉強を両立させ、行事を楽しみたい。(1年 徳永結海)
- ・夏休みは、苦手な教科や問題に取り組んだ。2学期は、学習習慣を整え、学力アップを図り、行事で沢山の思い出をつくりたい。(2年 白戸姫夏)
- ・夏休みの板付け舟大島海峡横断体験では、仲間と協力し合う大切さなど、普段以上に感じる事ができました。2学期は、時間の使い方メリハリをつけ受験生として、予習復習に力を入れ、各行事を最後まで3年生らしく盛り上げていきたい。(3年 池田ルカ)

コロナ禍で大変な中、当たり前ができることに感謝し、3大行事を盛り上げ、コロナに負けず、2学期も充実した学校生活を送りましょう。

(生徒会代表 関佳世)



(代表あいさつ)

第73回体育大会



9月13日(日)第73回体育大会が開催されました。新型コロナの影響でプログラムが縮小され、台風の影響で練習時間も短縮され、心配されましたが、これまで以上に気迫のこもった演技や戦い、競技が実施されました。

競技の部優勝 青組
応援の部優勝 赤組
新記録賞

2年男子1500m走 永喜海迅
3年男子1500m走 山元獅土

10月行事予定

- 1日(木) 地区総体予選(駅伝)
- 8日(木)9日(金) 中間テスト
- 10日(土) 生徒会立会演説会・役員選挙
- 12日(月)26日(月) カウンセラー来校
- 16日(金) 文化祭
- 20日(火)~23日(金) 教育相談
- 27日(火)~29日(木) 修学旅行
- 28日(水)29日(木) 集団宿泊学習
- 29日(木)30日(金) 3年実力テスト